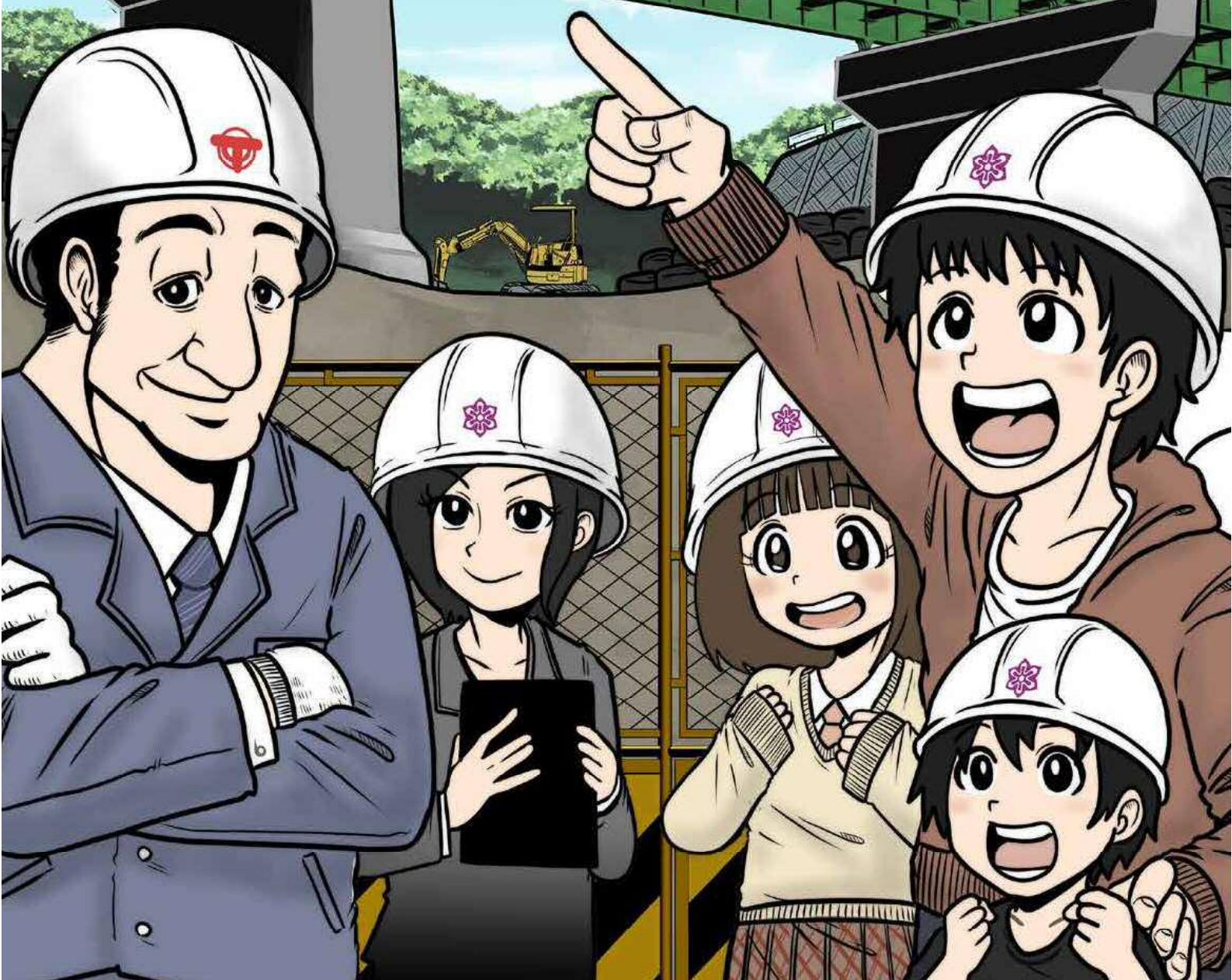


建設業の 未来へ 向かって



はじめに

みなさんは、建設業についてどのようなイメージをお持ちですか？

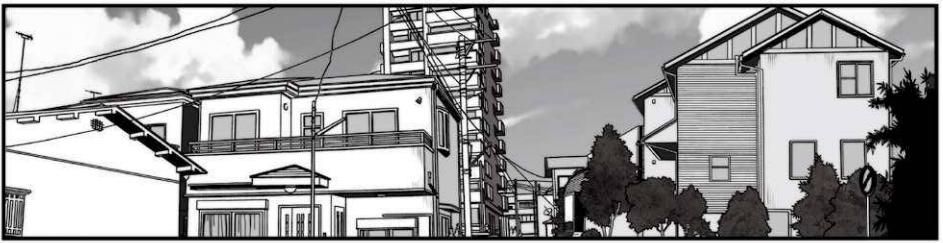
きつい、きたない、危険…などマイナスなイメージをお持ちでしょうか。

でも、人々の暮らしの守り手として建設業はなくてはならない存在です。

橋、道路などの構造物を造ったり、河川の堤防を造つて洪水を防いだりするだけでなく、災害からの復旧や冬の除雪などいろいろなところでみんなさんの日々の暮らしを支えています。

スケールが大きな仕事なので大変な面はありますが、その分、後世に残り続けるとてもやりがいのある仕事です。また、働く人が安全で働きやすくするためにＩＣＴ（情報化施工）の技術を使つたり、女性の活躍が進んだり、環境が変わつてきました。そんな建設業の魅力を伝えるためにマンガを作成しました。

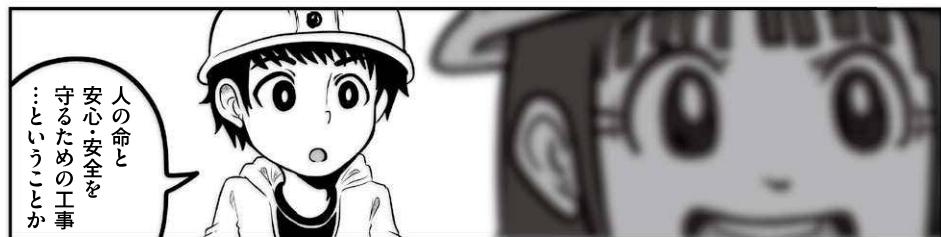
少しでも建設業に興味を持つてもらえれば幸いです。



京都府建設業魅力向上プロジェクト
京都府
一般社団法人 京都府建設業協会

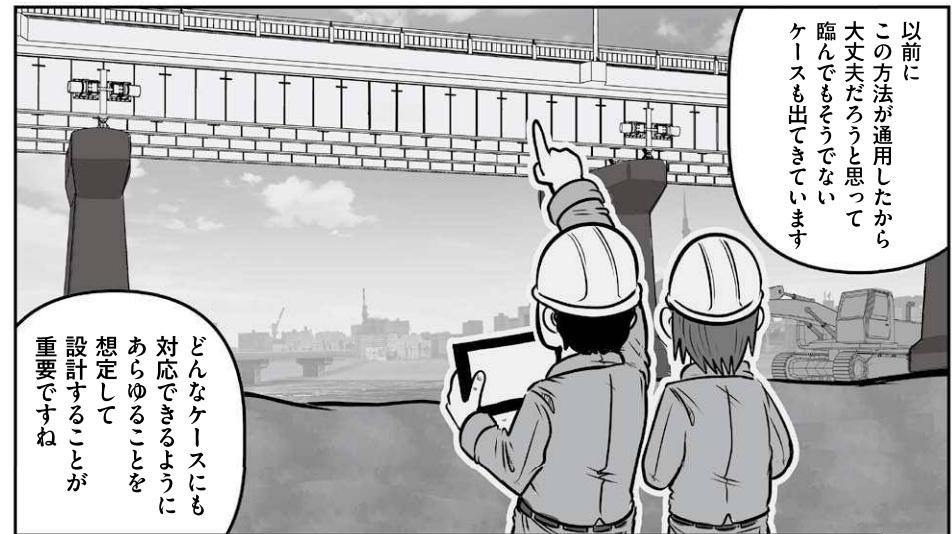
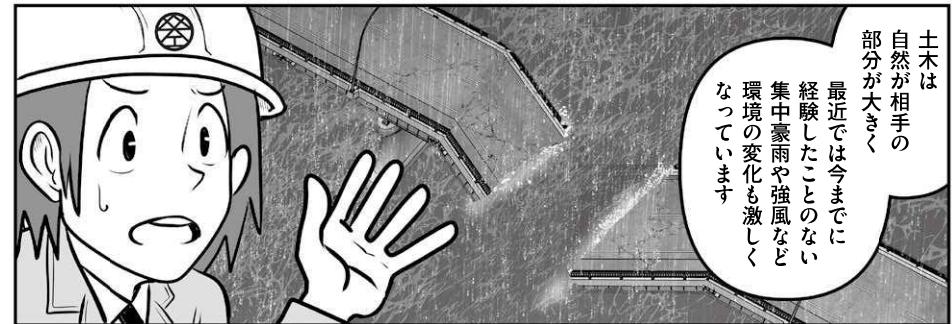
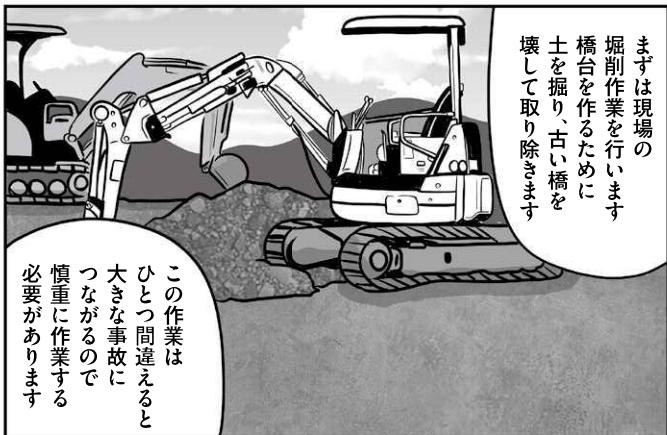


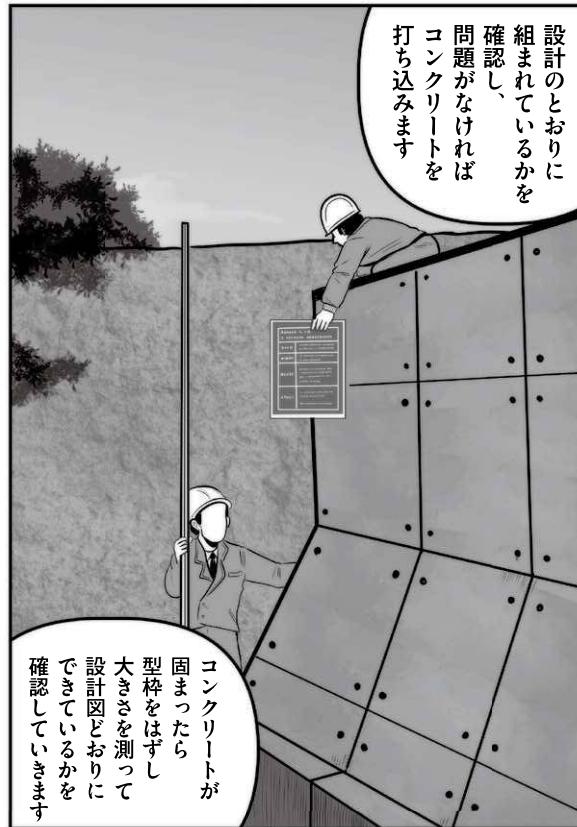


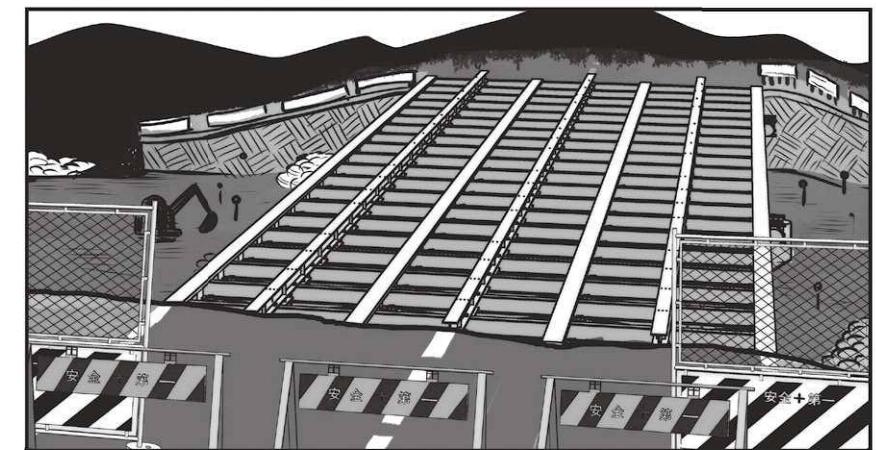
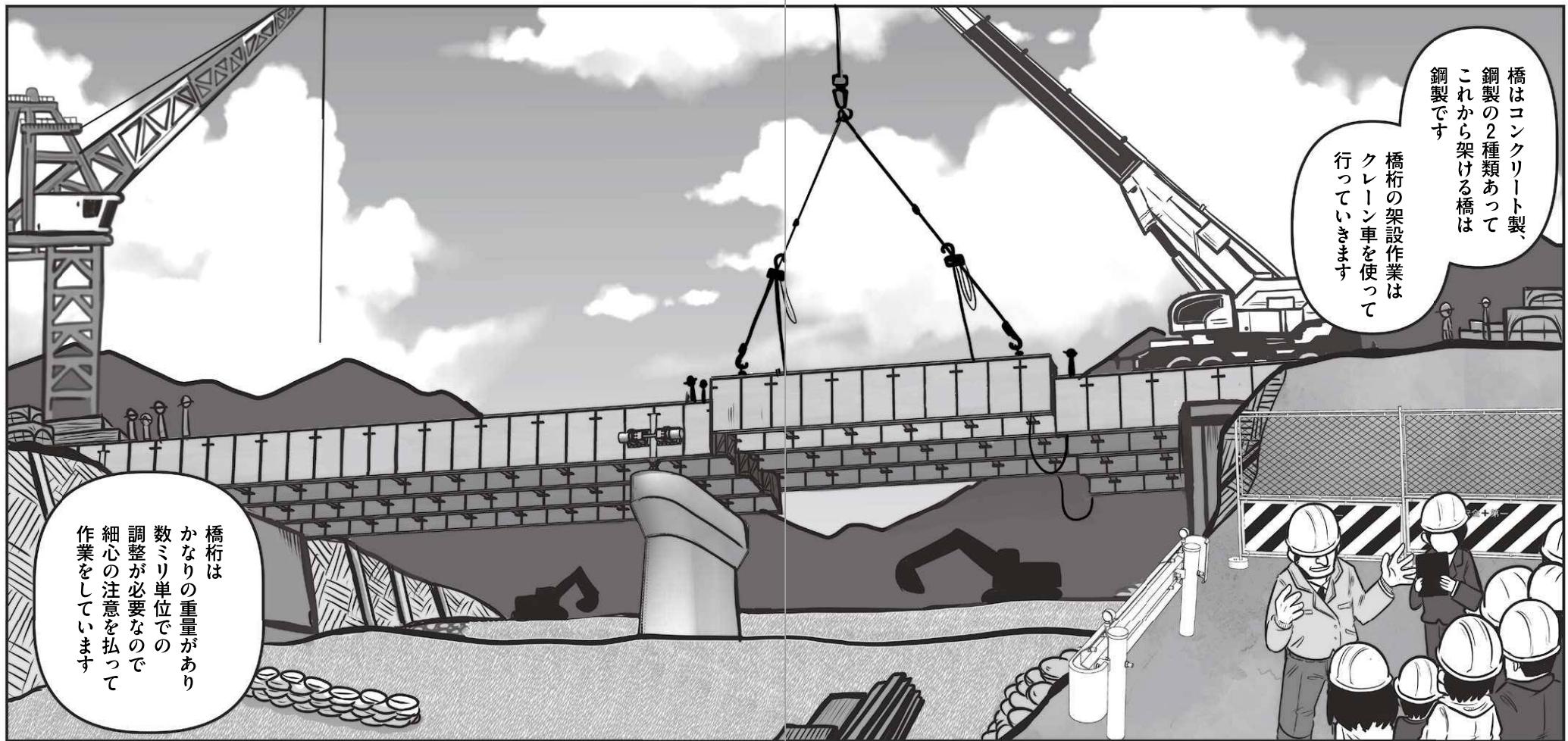


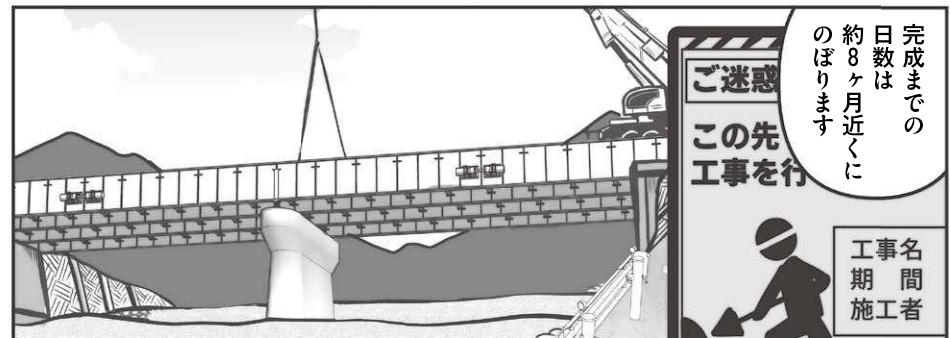
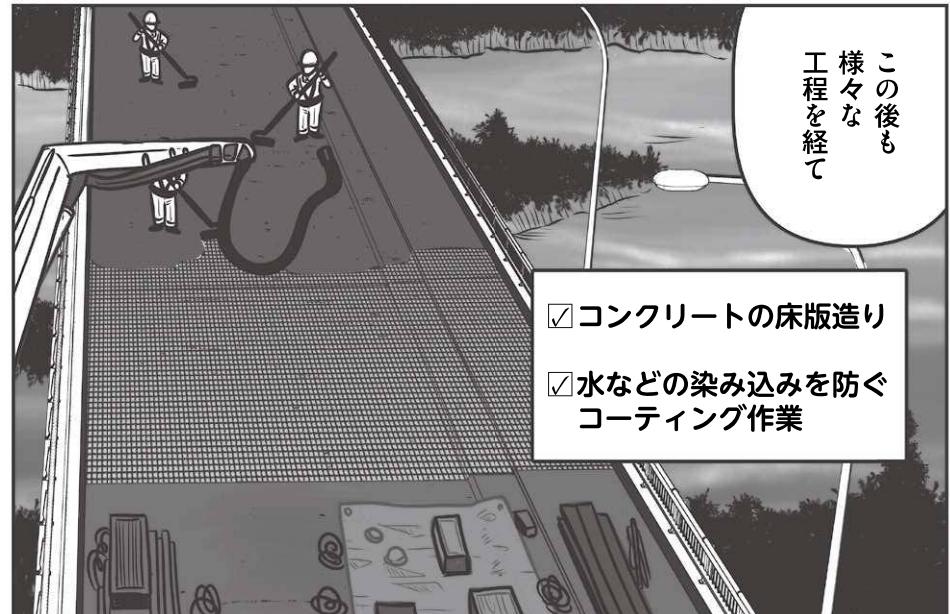
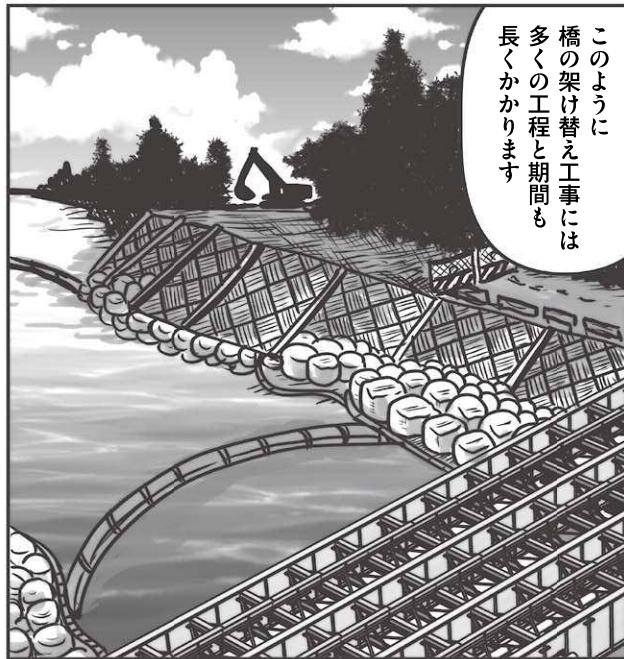




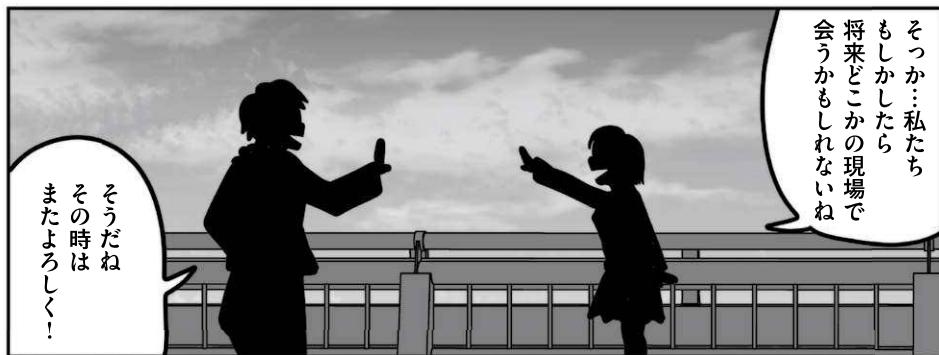












建設業の魅力って!?

建設業の魅力を登場人物と同じところで働く人に聞いてみました！

- ①もともと何が好きでしたか？
- ②働いてみて思う土木の魅力は？



- ①社会基盤整備の中で、計画から完成まで携われるところに魅力を感じました。
- ②自分の携わっていた事業が完了して、地元の方から喜んでもらったときはうれしかったですね。



- ①構造物を見るのが好きだった。大学で土木を学んでさらに橋に興味を持ちました。
- ②大きな構造物を造ることにやりがいを感じました。困難を乗り越えたときの達成感が何物にも代えがたいです。



- ①もともとダムとかを見るのが好きでした。
- ②新しいものを造ることもできるし、古いものを直すこともできる。つまり、なんでもできることが魅力ですね。

一緒に働きましょう!!



おわり



建設業の未来へ向かって

2021年3月 第1版 第1刷発行

●発行：京都府建設業魅力向上プロジェクト（京都府・一般社団法人 京都府建設業協会・一般社団法人 京都府測量設計業協会）

●作画：青柳恵太 ●編集・制作：京都精華大学（京都国際マンガミュージアム）事業推進室

●問い合わせ：京都府建設交通部 ☎602-8570 京都市上京区下立売通新町西入 京都府庁 TEL.075-414-5219（直通）／FAX.075-414-5183

※本冊子は京都府と京都精華大学との包括協定のもとに制作しました。

※本冊子のコピー・スキャン・デジタル化などの無断複製・転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。

© 2021 京都府・一般社団法人 京都府建設業協会・一般社団法人 京都府測量設計業協会